

各位

平成 24 年 10 月 吉日

千葉市議会議員 **さんぺい輝枝**

ニュースの発行にあたり、ご挨拶

これまで私は、放射線に関して第 5 弾まで取り組み、特に日常生活の中で、どれだけ空間線量があるのか、計算式などをニュースで掲載してきました。

更に、空間線量を測るための線量器を会派に了解を経てお貸しする事もありました。

合わせて今は当たり前になりましたが、千葉市独自で線量器を、お貸し出しできる様に一般質問等で取り組み、実現されました。

今回は内部被爆についてですが、どのような計算式なのかも含めて一例をあげさせていただきました。

例えばの話ですので、現状では考えにくい話でもあるという事で、ご理解いただければと思います。

追伸 市政広聴会 お気軽に参加してください。

毎月 第 3 土曜日 10 時から **さんぺい輝枝事務所**にて

043-299-1101 ・御用が、ございましたら、いつでも教えて下さい。

2012年 通算76号 平成24年

〒262-0025 千葉県市花見川区花園5-1-3

(JR新検見川駅山側下車 平和交通バスルートグリーンベルト上)

事務所 ☎ 043-299-1101

事務所 ファックス 043-299-1104

事務所 月～金 13:00～17:00

民主党千葉市議会議員団

さんぺいニュース

輝枝

皆様のご意見をお寄せ下さい。



自宅 262-0025 千葉県市花見川区 花園1-10-3-103

(JR新検見川駅山側下車 ポテトサンドイッチ並び)

自宅 ☎ 043-274-4985

自宅 ファックス 043-274-4986

ブログ 花見川レポート

メール sanpei3@d3.dion.ne.jp

ブログ・HP さんぺい輝枝 (で表示されます。)



内部被爆について

不測の事態が生じた時は速やかな対応を求めます。

食品の放射性物質汚染による内部被爆について *msv=マイクロシーベルト *Bq=ベクレル

1. 1日あたりの内部被爆線量の上限

新たな基準値設定における考え方で、食品からの内部被爆線量の上限を年間1ミリシーベルトに引き下げており、これを1日あたりに計算すると約0.0027msv/日が上限になります。

$$1\text{msv}/\text{年} \div 365\text{日} = \text{約}0.0027\text{msv}/\text{日}$$

2. 食品中の放射性物質の量

例えば、8月13日の流通食品検査で千葉県産の梨から放射性セシウムが2.5Bq/kgが検出されており、この梨を1日に500g(1個)食べると1.25Bq/日を摂取したことになります。

$$2.5\text{Bq}/\text{kg} \times 0.5\text{kg}/\text{日} = 1.25\text{Bq}/\text{日}$$

3. 汚染された食品による内部被爆線量

2の段階から次に、摂取した放射性物質の量(1.25Bq/日)に実効線量係数(0.000013)を掛けあわせることで内部被爆線量を計算することができ、内部被ばく線量は、0.00001625msv/日となります。

$$1.25\text{Bq}/\text{日} \times 0.000013 = 0.00001625\text{msv}/\text{日}$$

4. 内部被爆線量の評価

1日あたりの内部被爆線量の上限(約0.0027msv/日)と比較すると、この梨を1日に約165個食べた場合、内部被爆線量の上限に達する事となります。

通常2の様に、セシウムが検出された梨を食べるわけではありませんが、もし、仮に食べたとして計算してみると下記の様に167個梨を食べたと、同じ摂取量に達することになります。

$$0.0027\text{msv}/\text{日} \div 0.00001625\text{msv}/\text{日} = \text{約}167\text{個}$$

平成24年8月15日千葉県生活衛生課にて確認。

放射線について第6弾

千葉県ではこの4月から食品衛生法に基づいた新たな基準が施行されたことを受け、ゲルマニウム半導体検出器により毎週5検体ずつ検査を実施。これまで、基準値を超過した食品はありません。

(平成二四年八月一五日付)



千葉県津波浸水予測図 津波シミュレーション

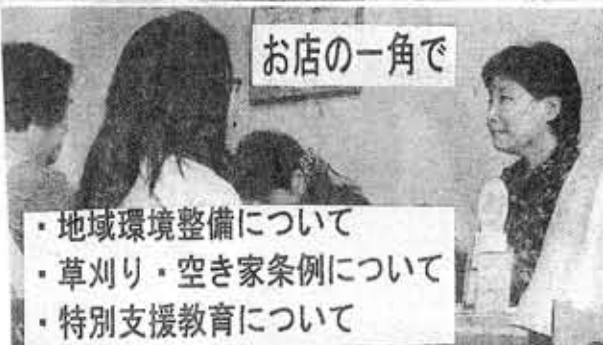


シミュレーションをそのまま、さんべい輝枝ニュースに載せますと位置的なものや色合いが分かりにくいので別の地図を活用し、合わせて津波の浸水部分を地図上に○や△でマークを付けました。県では防潮施設あり・防潮水門閉鎖や防潮施設なし・防潮水門開放の両面で記載されていますが、私なりに斟酌させていただき、地図上に載せさせていただきました。(県ネットで検索できます。)尚、千葉市の防潮堤等は4.5~6.5mと市に確認しました。高さ的には、まずまずとの感がありますが、津波がぶつかると、高い水しぶきが上がった、川の底に泥がたまって浅くなり心配だとのご意見もいただいていますので、今後の対策にも反映していきます。津波情報等で海岸線や河川から離れて高い所への避難が必要です。また、首都直下の発生も予想されていますので、地震に対する家の耐震、家具の固定、飲料水の準備等、個人でできる対策も大変重要です。

第3回千葉市議会報告

- ❖ 24年度一般会計補正予算 206,346千円の追加。
- ❖ 70,986千円は町内自治会防犯街路灯の電気料値上げ部分の全てに充当
- ❖ 東日本大震災時の液状化対策事業増加 73,772千円を。
- ❖ 千葉市市税条例の一部改正について (私は総務常任委員会に所属をしているので、総務委員会の議案を以下報告いたします。)・議案は他37件。
 「東日本大震災を教訓に防災・減災のための東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」により確保される財源で実施。
- ❖ 1,均等割額が市税500円増。(県税500円増)平成26年から10年間で22億円徴収。❖ 2,退職金の10%控除が廃止。平成25年1月から10年間で7億円増収。❖ 1,2の合計10年間で29億円の財源の確保。
- ❖ 財源確保により23年度補正と24年度予算で小中学校の耐震補強事業。
- ◆ 財源の確保のための条例改正をしませんと、防災対策の取り組みをしても、増税相当分額が交付税措置で減額となり歳出全体の削減を余儀なくされる事になります。

参考 均等割額=全国一律住民税の基本料金。市民税3,000円、県民税1,000円が課税。合計所得額が低い方、障害者の方は一定額以下の場合、課税されません。所得割額=住民税額のうち所得額に比例して課税される部分。



気軽に参加して下さい。無料花園グリーンベルト平和交通バス通り

市政広聴会

さんべい輝枝事務所にて
 毎月(第3土)10時から

蜂の巣の撤去は

9月頃は巣が最大になります。

市民の皆様から蜂の巣の撤去について市に撤去してもらいたいとのご要望をお寄せいただいておりますが、市では個人の住宅や敷地内の巣の撤去はしていません。

専門の業者などに相談されますことをお願い申し上げます。千葉市のホームページから。

千葉県害虫防除協同組合

電話 043-221-0064
市の施設等は市が対応。

柏井高校入口付近~柏井小学校間の 拡幅工事のこれまでとこれから

柏井小学校方面→
 町内自治会や市民の皆様千葉市への働きかけが、大きな力となっています。
 ←花見川団地方面
 鷹之台カントリー倶楽部
 柏井高校
 ↑↑↑既に整備済み

今後測量を行い、実施計画の後、平成26年度に用地買収の計画になっています。私も皆様のご意見を元に一般質問等、行ってきました。
 *マークの整備が待望されています。